

I D	
受付日	

※ 修習専念資金IDを付与されている者は、「ID」欄に修習専念資金IDを記載すること
※ 「受付日」欄は、最高裁判所において記載するので、何も記載しないこと

申 述 書 (配偶者)

平成 年 月 日

申請者氏名 _____ 印

配偶者氏名 _____ 印

- 私と配偶者は、法律的な婚姻関係にあります。
- 私と配偶者は、法律的な婚姻関係にはありませんが、婚姻意思を有し、以下のとおり事実上婚姻関係と同様の事情にありますので、その旨申述します。

2を選択した場合

- 同一の住所に移住し、同一の生計を営んでいる。
- 以下の事情により住居を異にしているが、将来、同一の住居に居住し、同一の生計を営む予定である。
(住居を異にする事情)

-
- その他 (事実上婚姻関係と同様の事情にあることを示す具体的な事実を記載)
-

【記載例】

訂正する場合は、二重線で該当箇所を抹消し、必ず押印してください。

I D	
受付日	

※ 「受付日」欄は、最高裁判所において記載するので、何も記載しないこと

申 述 書 (配偶者)

申請者・配偶者とも戸籍姓を記載してください(旧姓・通称は不可)。押印につき、スタンプ式の使用はできません。朱肉で鮮明に押印してください。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

申請者氏名 司 法 一 郎 

配偶者氏名 和 光 花 子 

- 1 私と配偶者は、法律的な婚姻関係にあります。
- 2 私と配偶者は、法律的な婚姻関係にはありませんが、婚姻意思を有し、以下のとおり事実上婚姻関係と同様の事情にありますので、その旨申述します。

2 を選択した場合

- 同一の住所に移住し、同一の生計を営む予定である。
 以下の事情により住居を異にし、同一の生計を営む予定である。
(住居を異にする事情)

配偶者と婚姻関係にない場合、いずれかにチェックしてください。住居を異にしている場合は住居を異にしている具体的な事情を、その他の場合は事実上婚姻関係と同様の事情にあることを示す具体的な事実を、それぞれ記載してください。

- その他 (事実上婚姻関係と同様の事情にあることを示す具体的な事実を、それぞれ記載)